

主な意見、要望等	市長、担当部署の回答、対応状況等	担当部署	最新の進捗状況等
東光校区の公民館の新設要望。市民協議会の活動拠点として常態的に使用できる場所が欲しい。校区備品の保管場所など。無理なら庁舎の一角に使えるスペースを。	本市は公共施設が多く、公民館の新設は困難な状況。今後の課題とする。	自治振興課 生涯学習課	東光校区における公民館の新設及び常態的な活動拠点の確保につきましては、いずれも実施困難であると判断しています。
庁舎移転がすると生活環境が変わる。市庁舎建設の情報共有を東光校区と密に。同時に駅東側ロータリーの整備。駅周辺の道路を明るく。ホテル誘致をし、岸和田の玄関口として復活させて欲しい。駅東再開発再生プロジェクト委員会の設置を希望。	庁舎は今年度は業者のプロポーザルを実施する。R13.4月末までに完成予定、予算156億円。地域の方と話して進めていきたい。駅前広場の維持改修工事について、経年劣化によるインターロッキング舗装については、R8年度より順次更新作業を行う。また、市道岸和田駅東停車場線における南海岸和田駅から福祉総合センターまでの区間において、R8年度以降より順次歩行者用街路灯整備を行う。駅前ホテルの誘致については、令和7年10月よりホテル事業者を対象にサウンディング型市場調査を実施し、誘致に向けた事業者の意向調査や各種条件の整理を行う予定。駅東再開発再生プロジェクト委員会の設置については、現時点で設置の予定はない。	庁舎建設準備課 都市計画課 道路整備課	新庁舎につきましては、今年度に公募型プロポーザル方式で設計業者を選定し、令和14年度の供用開始を目標にopsol福祉総合センター隣接地への移転に向け、地域住民との協議を進めます。駅東側の交通広場周辺につきましては、経年劣化したインターロッキング舗装の更新及び市道岸和田駅東停車場線（南海岸和田駅からopsol福祉総合センター間）への歩行者用街路灯・道路照明の設置工事を令和8年度より順次実施いたします。駅前ホテルの誘致につきましては、サウンディング型市場調査に基づく意向調査及び諸条件の整理を行う予定です。なお、駅東再開発再生プロジェクト委員会の設置につきましては、現時点で予定はありません。
駅周辺、商店街の活性化を。	岸和田駅周辺の人の流れを変えたい。庁舎移転で商店街を活気づけられるよう迅速に進めていきたい。今回、プレミアム付デジタル商品券の補正予算案を上程した。そのほかにも自転車のヘルメットの補助金や子育て支援にも取り組んでいきたい。駅前ホテルの誘致については、令和7年10月よりホテル事業者を対象にサウンディング型市場調査を実施し、誘致に向けた事業者の意向調査や各種条件の整理を行う予定。	企画課 都市計画課 成長戦略課	プレミアム付デジタル商品券の発行に向け、今秋の実施を目指して準備を進めています。
岸和田産業高校を維持しておく必要があるのか。定員達していないのでは。	毎年9億円程度、市の持ち出しがあるが、定員は維持できていると聞いている。	産業高校学務課	産業高校の意義や役割を踏まえ、目指すべき方向性について検討する予定です。
市民病院について、14億を捨ててるような言い方だが市民のために使っているもの。市長の考え一つで決まる。民間になったら市からお金出ないということはない。	仮に、指定管理制度を採用しても、地方交付税等による財政措置がなされるものと理解している。	市民病院事務局	
岸城中～南海岸和田駅高架の府道の早期整備を。	電柱を地中化する「無電柱化」もあり、何年先に整備完了となるのかは不明。府道岸和田港塔原線は府道であるため、大阪府から次のように聞いている→「府道岸和田港塔原線の「上町工区」に該当。現在、電線共同溝の整備に係る民地への引込管の設置とともに、電線管理者等との協議が整った箇所から、電線類を管路へ入れる入線作業が進められている。今後、入線作業が完了し電柱が撤去され次第、速やかに道路拡幅工事に着手する予定。引き続き、電線管理者等との協議を進め、本工区の早期完成に向けて、着実に取り組んでいく。	道路整備課	
少年犯罪が多い。小学校を再編するとコミュニティのまとまりが減る。教員に問題があるのか、教員の数が少ないことが原因か。	本市に対するイメージは良いとは言えない。地域での見守りについて、何か取り組みを考えたい。なお、教員確保については、大阪府への要望等を検討する。	学校教育課	非行防止教室の実施をはじめとする未然防止に向けた取り組みにつきましては、今後も引き続き推進してまいります。
問題山積み、とにかく実行して欲しい。岸和田市は何も前に進まない。	ご意見として承る。	企画課	将来ビジョン・岸和田の第1期基本計画に基づき推進していきます。
災害時に学校が避難所になっているが、休日夜間の場合鍵がない。鍵を町会で管理させてもらえないか。	小中学校の門扉鍵借用については、各校区において、各小中学校と協議して具体的な鍵の借用方法等について相談してもらっている。	危機管理課	学校施設の利用等につきましては学校施設管理者の判断となるため、各校区の学校へ直接ご相談いただいています。
防災無線が聞こえない。新庁舎に向けて検討を。	防災行政無線について、近年住宅の気密性が向上しており、大雨時には雨が音をかき消すとともに、窓やカーテン、雨戸を閉めるなど、ますます防音性が向上することにより、室内では聞こえないケースがどうしても生じてしまうなど、一定の限界がある。そのため、放送後72時間、放送と同様のアナウンスが流れる聞き直しダイヤルを設定している。その他、エリアメール、市公式SNSなど、複数のメディアを補完的、多重的に用いた防災情報の発信を行っている。	危機管理課	防災行政無線は住宅の気密性向上等により室内での可聴性に限界があるため、放送後72時間対応の聞き直しダイヤルを設置しています。また、エリアメール及び市公式SNSなど、複数のメディアを多重的に用いた情報発信による補完を図っています。
岸和田駅東側、夜9時半ごろ路上駐車が増え、緊急車両が通行できない。市から学習塾や駐車車両が利用している企業へ呼びかけて欲しい。警察との連携も強化して欲しい。	11/18に岸和田警察へ相談し、交通指導、取り締まりを依頼した。そして同日、沿道の学習塾、銀行へ対面による周知、啓発活動を行った。お迎えの保護者、お客様への指導、啓発をお願いした。また、11/20に岸和田駅東地区景観まちづくり協議会の会議に参加し、取り組みの周知活動を行った。	建設管理課	道路上の駐車対策につきましては、令和7年11月20日に地元まちづくり協議会へ出席し、関係する学習塾への啓発チラシ配布による注意喚起及び岸和田警察署による巡回パトロールを実施し、一定の効果を得ています。令和8年4月に再発を確認したため周辺事業者へ協力を打診したものの合意に至りませんでした。同年5月19日に近隣の学習塾に対して違法駐車に関する注意喚起ピラを配布し、児童等の送迎時における道路環境の保全に向けた協力依頼を既に実施しています。
市の広報紙を泉佐野市のように職員が駅前で配布するなどしてはどうか。	広報紙の配布も色々ご意見がある。参考にさせていただく。	広報広聴課	
各校区のタウンミーティングの要望を広報紙へまとめて記載して欲しい。進捗状況なども重ねて記載。全市民に見える化を。	全校区終了後、取りまとめのうえ公表を予定している。	広報広聴課	令和8年2月17日に、市公式ウェブサイトにて公開しました。